

第1回・第2回

介護記録の 書き方

講師 伊藤 亜記 氏：株式会社ねこの手 代表取締役

短大卒業後、出版会社へ入社。

祖父母の介護と看取りの経験を機に、福祉の勉強を始める。

9年、介護福祉士を取得し、老人保険施設で介護職を経験しケアハウスで介護相談員を務める。

その後、大手介護関連会社の支店長を経て、「ねこの手」を設立。

現在、旅行介助サービスや介護相談、介護冊子の制作など、精力的に活躍中。

[第1回]

講義 『介護現場での記録の意味』

なぜ介護記録が重要なのか。
いかに簡潔明瞭な記録ができるか。
最低限必要な内容を書くために。

会場 長良川スポーツプラザ / 2階 大会議室（岐阜県岐阜市長良福光青襖2070-7）

日時 10月20日（水） / 13時30分～16時30分

[第2回]

演習 『記録の作成と注意点』

ケアプランの読み取り。
個別援助計画の作成。

会場 長良川スポーツプラザ / 2階 大会議室（岐阜県岐阜市長良福光青襖2070-7）

日時 10月27日（水） / 13時30分～15時30分

主催



医療法人 和光会

連絡先

和光会本部（担当：加納）

TEL：058-254-8080

会場案内図



※駐車場：同敷地内長良川球技メドウ駐車場をご利用ください。（100円 / 3時間）